



会場のご案内

【LEVEL XXI (レベル21) 東京會館】

東京都千代田区大手町2-2-2
アーバンネット大手町ビル21F シルバー・ルーム
TEL: 03-5255-1515

会場へのアクセス

- JR………東京駅丸の内北口 徒歩5分
- 地下鉄…大手町駅下車 (A5・B2A出口) 徒歩1～5分
(丸の内線/東西線/千代田線/半蔵門線/都営三田線)

申込書

製造業シニアエグゼクティブによる **イノベーションの薫陶と相互学習**

第5期 イノベーションフォーラム ジャパン

グローバル市場で生き残るために、いかにして日本発のイノベーションをマネジメントするか？

▼ 下記個人情報の取り扱いに同意のもと、申込欄に記入、もしくは **欄内にお名刺をそのまま貼付の上、FAXにてご送付ください。**

お申込み方法

- ・申込欄にお名刺を添付していただくか、必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。
- ・複数名でお申込みの場合、申込書をコピーの上、お一人様ずつお申込みください。
- ・お申込みされた方には、後日受講証を送付いたします。当日は受講証とお名刺をご提示の上、ご入場ください。
- ・定員になり次第、お申込みを終了いたします。予めご了承ください。

お支払い

ご登録後、順次、請求書をお送りいたします。参加料のお支払いは、請求書到着後、銀行振込で指定の事務局専用口座にご入金願います。

キャンセルについて

キャンセル期日は平成29年9月8日(金)までとなります。キャンセル希望の場合は、期日迄にEメールまたはFAXにてお知らせください。お電話でのキャンセルはお受けできません。受信後、弊社からキャンセル受領の確認をEメールまたはFAXにて返信します。以上をもって、キャンセル手続きの完了となります。それ以降のキャンセルはお受けできませんので、代理の方の出席にてご対応ください。

参加料 (全5回): お一人様/税込 …… **¥270,000**

氏名	フリガナ (※必ずご記入ください。)
会社名	業種
部署	役職
住所 〒	
TEL	FAX
E-mail	
※お申込みの登録確認、開催のご案内を差し上げますので、出来る限りご記入ください。	
記入者氏名 (ご参加者と同じ場合は不要)	支払い担当者

お申込みFAX番号

03-3518-6534

右記ウェブサイトからお申込みいただけます <http://www.b-forum.net/innovation2017-18/>

お問い合わせ 株式会社ビジネス・フォーラム事務局 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2 センタークレストビル9F **TEL:03-3518-6531** 受付時間 9:30～18:00 (土・日・祝日を除きます)

個人情報の取り扱いについて

- * 本申込書でご提供いただく個人情報は、イベント参加申し込みを適切に受け付けて管理するため、及び弊社が提供するサービスに関する情報を電子メール等でご提供するために利用します。
- * 個人情報の第三者提供について: 当個人情報は、以下の通り第三者に提供いたします。
 - 【第三者に提供する目的】 本イベント主催企業、後援企業、協賛企業などに情報提供するため。
 - 【提供する個人情報の項目】 御社名、部署名、住所、TEL、FAX、お名前、メールアドレス、他本申込書でご提供いただいた項目。
 - 【提供の手段又は方法】 直接書面、または電子データにて提供いたします。
 - 【当該情報の提供を受ける者又は提供を受ける者の組織の種類、及び属性】 当該情報の提供を受ける者は、本イベント主催企業、後援企業、協賛企業など。
 - 【個人情報の取扱いに関する契約がある場合はその旨】 弊社と本イベント主催企業、後援企業、協賛企業などとの間に個人情報の取扱いに関する契約はございません。
- * 当個人情報の取扱いを委託することがあります。委託にあたっては、委託先における個人情報の安全管理が図られるよう、委託先に対する必要かつ適切な監督を行います。
- * 当個人情報の利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加または削除、利用の停止・消去および第三者への提供の停止 (「開示等」といいます。) を受け付けております。開示等の求めは、以下の「個人情報苦情及び相談窓口」で受け付けます。
- * 任意項目の情報のご提供がない場合、最適なご回答ができない場合があります。
- <個人情報苦情及び相談窓口> (株) ビジネス・フォーラム事務局 取締役 個人情報保護管理者 松田/TEL: 03-3518-6531 (受付時間 9:30～18:00 土日祝日除く)

第5期

製造業シニアエグゼクティブによる

イノベーションの薫陶と相互学習

イノベーションフォーラム ジャパン

グローバル市場で生き残るために、

いかにして**日本発のイノベーション**をマネジメントするか？



富士フイルム株式会社
取締役副社長 CTO
戸田 雄三 氏



株式会社リコー
取締役会長
近藤 史朗 氏



一橋大学
イノベーション研究センター
センター長・教授
延岡 健太郎 氏



元・日産自動車株式会社
NISSAN GT-R 開発責任者
華創日本株式会社 代表取締役COO
兼 華創車電(台湾) 上級副社長
水野 和敏 氏



東レ株式会社
代表取締役副社長
技術センター所長 (CTO)
阿部 晃一 氏



株式会社JVCケンウッド
代表取締役社長
兼 執行役員 最高経営責任者 (CEO)
辻 孝夫 氏



元 株式会社LIXILグループ
取締役 代表執行役社長 兼 CEO
元 ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
シニア・バイス・プレジデント
藤森 義明 氏



ソニー株式会社
執行役員社長
コーポレートR&D担当
鈴木 智行 氏



アーサー・D・リトル・ジャパン
株式会社
パートナー
森 洋之進



オムロン株式会社
代表取締役 執行役員専務
CTO兼技術・知財本部長
宮田 喜一郎 氏

開催日 (全5回) | 時 間 各回 13:30～17:50 (受付 13:00～)

2017年

第1回

9月20日(水)

第2回

10月20日(金)

第3回

12月7日(木)

2018年

第4回

1月30日(火)

第5回

3月 6日(火)

※各回プログラム終了後、
1時間程度の交流会を開催予定

会 場

参加規模

参加対象

LEVEL XXI (レベル21) 東京會館

東京都千代田区大手町2-2-2
アーバンネット大手町ビル21F シルバー・ルーム

25名(事前登録制)

製造業の経営者、役員ほか、経営企画、事業企画、研究・技術開発、その他各事業部門の責任者の方々

開催趣旨

英国のEU離脱、米国大統領選挙におけるトランプ陣営の勝利など、2016年は“国際秩序の中軸が自壊した年”と政治学者が表現するほどの変遷を世界は経験しました。行く先不透明なkの「VUCA」時代を企業はどう乗り越えるか、そのキーワードは「イノベーション」です。マクロ的に**日本の製造業が付加価値生産性を向上させる**ためにも、ミクロ的に**開発・生産・販売・サービスの現場が一体となって高収益を伴う高成長を実現させる**ためにも、「イノベーション」の創出こそが最重要課題なのではないでしょうか？

アーサー・D・リトル(ADL)は、1886年、米国ボストンにて創業した「イノベーション」を旗印にしたグローバル戦略コンサルティングファームです。この度、グローバルコンテキストの中で「高成長・高収益を実現するイノベーション経営」のあり方を考える機会を持つべく、イノベーション経営に携わった当代一流の経営者・イノベーターを講師としてお迎えし、“生の”イノベーション創出経営の薫陶を受けつつ、日本企業のイノベーションマネジメントに関する有益な議論・交流を深めさせていただくことを目的に、今期も大好評、「第5期 イノベーション フォーラム ジャパン」を実施させていただくことになりました。皆様のご参加をお待ち申し上げております。

主催: 株式会社ビジネス・フォーラム事務局 プログラム主幹: アーサー・D・リトル・ジャパン株式会社

発送元/お問合せ先: 株式会社ビジネス・フォーラム事務局
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-2 センタークレストビル9F
TEL: 03-3518-6531 (受付時間 9:30～18:00 ※土・日・祝日を除きます) FAX: 03-3518-6534

Arthur D Little

イノベーションフォーラム ジャパン

グローバル市場で生き残るために、いかにして日本発のイノベーションをマネジメントするか？

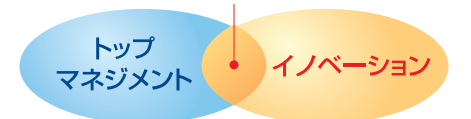
経験と論理と対話による

“ウェットな”薫陶と学習

本フォーラムへの参加によって
習得されるもの

- イノベーションの本質に対する**実感的理解**
- 自社におけるイノベーション創出に対する**示唆とヒント**
- イノベーションを自社内組織へ落とし込む際の**フレームワーク・スタンス**
- 他社、他業界における**イノベーションの実例**
- イノベーション創出に向けた**勇気と自信**

イノベーションフォーラムジャパン



本フォーラムは有数の日本企業で自らイノベーションを起こし、さらに企業経営に携わってきた「シニアエグゼクティブ」に講師として登壇していただき、また講師及びフォーラム参加者との真摯な対話を通じて、自社のイノベーションマネジメントに対する示唆とヒントを得る貴重な研修機会となります。現在、経営に携わっているマネジメントだけでなく、次世代の経営幹部の方々にとっても実践的経営を学ぶ有益な場となります。

前回の模様



参加者の声

- 率直なご意見をうかがえて非常に勉強になりました。部品メーカーに対する生の声が聞けたのが大きな収穫。また質疑応答の語は本当の生の声で、興味深い話ばかりでした。(大手機械メーカー)
- 毎回非常に興味深い話で、有難うございました。それ以外の部分で講師の方々と接触がきっかけで、新しい共同開発ができるようになりました。(大手製薬メーカー)

プログラム主幹

アーサー・D・リトル・ジャパン株式会社
パートナー
森 洋之進



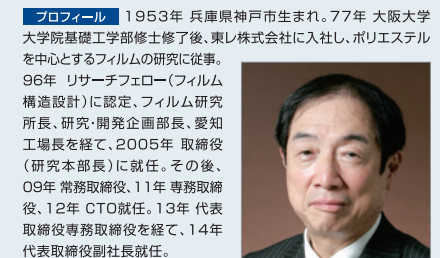
第5回 2018年 3月6日 (火)

エグゼクティブ講演

日本流イノベーションの創出 ～東レの研究・技術開発戦略を中心に～

- 日本人気質を活かした研究・技術開発戦略：“超継続”、“連携と融合”
- “極限追求”と“革新技術新展開”によるイノベーション創出例
- CTOの役割(総合力の発揮、将来有望なテーマの仕込み、人材育成など)

東レ株式会社
代表取締役副社長 技術センター所長(CTO)
阿部 晃一 氏

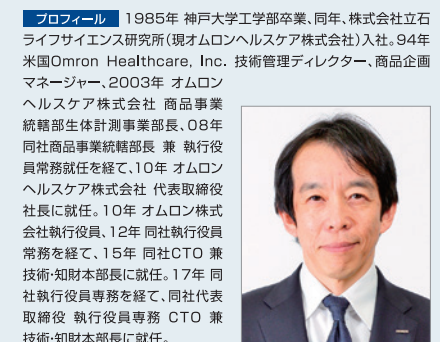


エグゼクティブ講演

社会・技術・科学の 相互進化を成長に活かす オムロンの技術経営

- 技術で社会課題を解決するオムロンの事業展開
- 事業の成長を加速する骨太のテーマ設定
- 新規事業のタネを産み出すマネジメント

オムロン株式会社
代表取締役 執行役員専務
CTO兼技術・知財本部長
宮田 喜一郎 氏



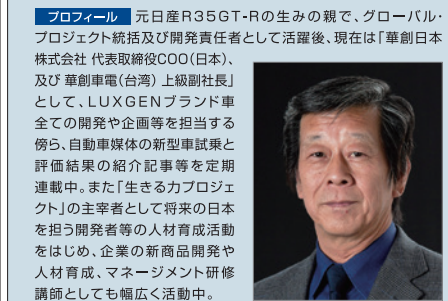
第4回 2018年 1月30日 (火)

エグゼクティブ講演

イノベーション・マネジメント ～世界一流のモノづくり論

- NISSAN R35 GT-R開発の背景(求められたグローバルトップブランドと世界最高性能)
- 成功の本質：企画から開発、生産、そして販売に至るまでの重要なエッセンス
- イノベーションを生み出す環境・文化、そしてリーダーシップ等

元・日産自動車株式会社
NISSAN GT-R 開発責任者
華創日本株式会社
代表取締役COO 兼 華創車電(台湾) 上級副社長
水野 和敏 氏



水野和敏氏との対話

対話トピック例：

- ・イノベーションの真髄とは？
- ・いかにイノベーション人材を育てるか？
- ・一流とは何か？ など



カリスマ開発者として一時代を築き上げた水野氏へのダイレクトな質問、そして相談事など、他では体験できない貴重なセッション

第3回 2017年 12月7日 (木)

エグゼクティブ講演

ものづくり企業が目指すべき 「価値づくり」とは

- ものづくり企業のトレンドと今日的課題
- 価値づくり経営を実現する「意味的価値」
- 真の顧客価値企業へ(先進企業事例検証含む)

一橋大学イノベーション研究センター
センター長・教授
延岡 健太郎 氏

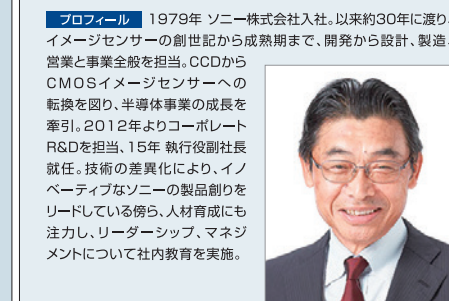


エグゼクティブ講演

ソニーの“創造と挑戦” ～感動をもたらす製品と 新しい価値の創造～

- “創造と挑戦”の理念に基づいた、新たな製品開発やビジネスモデルの構築
- “ラスト・ワン・インチ”における、ユーザーへの新たな価値の提供

ソニー株式会社
執行役員副社長 コーポレートR&D担当
鈴木 智行 氏



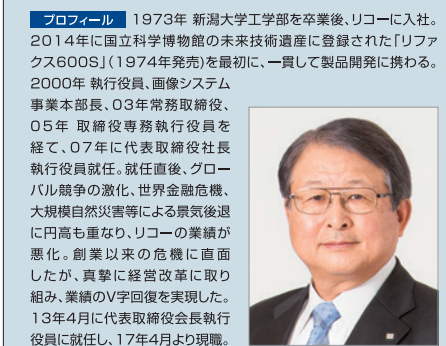
第2回 2017年 10月20日 (金)

エグゼクティブ講演

“未来を創る” ～イノベティブな 企業であり続けるために～

- イノベーションとリコーのデジタル化戦略
- リコーの経営改革 ～体質改造への挑戦～
- オフィスの未来は“知識創造”へ

株式会社リコー
取締役会長
近藤 史朗 氏

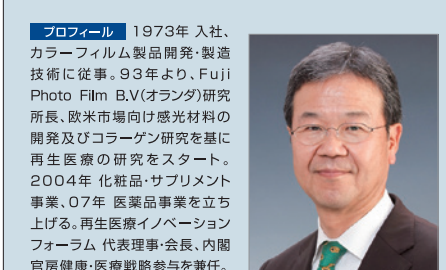


エグゼクティブ講演

富士フイルムにみる イノベーションと 新規事業開発

- 写真フイルム事業から進化したライフサイエンス事業
- イノベーションを育む組織、人、そして仕組みづくり
- イノベーションを創出するリーダーの役割

富士フイルム株式会社
取締役副社長 CTO
戸田 雄三 氏



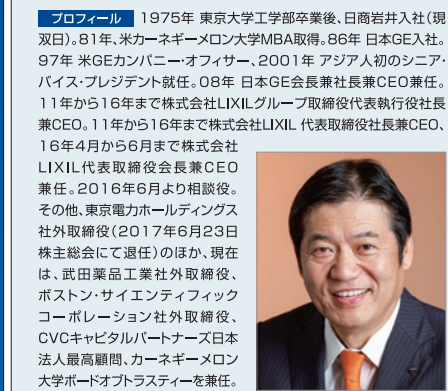
第1回 2017年 9月20日 (水)

エグゼクティブ講演

リーダーの役割： 変革を実行する組織・人づくり

- なぜ変革が起きないのか～イノベーションを育む風土・組織づくり
- 変革を起こすリーダーの条件と役割
- 世界に通ずるリーダーの育成

元 株式会社LIXILグループ
取締役 代表執行役社長 兼 CEO
元 ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
シニア・バイス・プレジデント
藤森 義明 氏

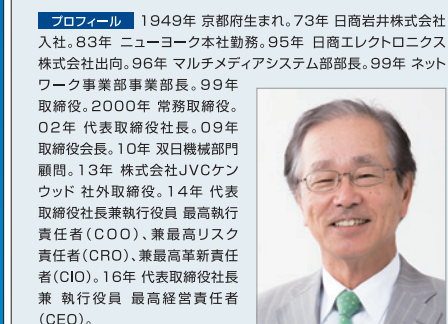


エグゼクティブ講演

技術の掘り起こしと イノベーションを活かす経営

- 復活への道のりとリーダーの役割
- 音響、通信、映像など、強みを活用した技術経営の取組み
- イノベーションの創出～想像力のある組織・人づくり

株式会社JVCケンウッド
代表取締役社長
兼 執行役員 最高経営責任者(CEO)
辻 孝夫 氏



13:30

Session 1

15:30
～15:45
ブレイク

15:45

Session 2

～17:45
(17:50 終了)